

都道府県名：埼玉県	市町村名：狭山市
1. 活動名 三富の平地林整備	
<p>2. 取組の背景、目的</p> <p>武蔵野の雑木林として親しまれていますこの地域の平地林は、エネルギー革命以降、その多くが放置され荒廃が進んでいます。</p> <p>そこで、地権者の理解と協力を得ながら、いるま野農業協同組合が中心となって、平地林の再生と利活用を目的にボランティア活動を続けています。</p>	
<p>3. 実施主体</p> <p>さやま緑と里の会（事務局：JAいるま野狭山地域統括支店内）</p>	
<p>4. 取組の概要</p> <p>活動場所：狭山市上赤坂、南入曽地区の私有林</p> <p>○放置され荒廃した森林と整備した利用されている森林とを比較し、平地林の保全の意義を学習する。</p> <p>○広葉樹林内の除伐や下刈りを実施し、見通しのよい平地林を維持する。</p> <p>○落葉堆肥で作った地元野菜のおいしさと安全性をPRする。</p> <p>○森林整備することにより発生した木を原木にシイタケの駒打ちを実施し、平地林の利活用を図る。</p>	
<p>5. 支援事業</p> <p>県民参加による里山・平地林再生事業</p> <p>森林ボランティア育成事業</p>	
<p>6. 取組等についての成果や課題</p> <p>平地林を活用した農業を見直すことにより、地元野菜のおいしさや安全性をPR。</p> <p>農用林として整備することにより、三富、武蔵野の雑木林の景観を保全。</p> <p>スタッフ不足等からボランティアの受け入れが難しい。</p>	

写真添付欄



写真の説明欄

活動前のミーティング
作業方法や安全作業を確認します。



林内を覆うササや灌木、枯れ木などを刈り払い、見通をよくします。



落葉を集めやすくするために、伐採木の片づけも重要です。利用者の安全のため、根元から丁寧に伐採します。



密に育ったクヌギやナラを伐採し、萌芽更新するとともに、シイタケの原木として駒打ち体験を行い、参加者に持ち帰ってもらいました。